

- 問1 江戸時代初期の外交において、日本から東シナ海を南下して東南アジア各地へ向かう航路で行われた「朱印船貿易」の説明として、最も適切なものを選びなさい。（2015年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---------------------------------------|---|---|
| 1. 幕府が発行した許可証を持つ船が、ベトナムやタイなどで生糸や鹿皮などを取引した。 | 2. 日本海沿岸の各港を経由して北海道と大阪を結び、昆布やニシンを運んだ。 | 3. 平清盛が兵庫の港を整備して行き、中国大陸へ直行する航路で宋銭を輸入した。 | 4. 足利義満が明との間で行った貿易で、合い札を用いて海賊（倭寇）と区別した。 |
|--|---------------------------------------|---|---|
- 問2 江戸時代、対馬藩の宗氏による仲介を経て朝鮮との国交が回復しました。将軍の代わりごとに、その就任を祝賀するなどの目的で朝鮮から日本へ派遣された使節を何といいますか。（2019年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|-------------|----------|--------|
| 1. 謝恩使 | 2. 琉球からの慶賀使 | 3. 朝鮮通信使 | 4. 遣明使 |
|--------|-------------|----------|--------|
- 問3 葛飾北斎が「富嶽三十六景」などを描いた時代に、江戸を中心に発展した文化の特色を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2022年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 織田信長や豊臣秀吉の時代に、大名や豪商の富を背景とした豪華で壮大な文化 | 2. 唐からもたらされた文化と日本の伝統が融合し、貴族の間で浄土信仰が広まった文化 | 3. 京都や大阪の上方を中心に、豊かな経済力を持つ豪商たちが担い手となった華やかな文化 | 4. 江戸の町人の生活や感情が反映され、滑稽本や浮世絵の風景画などが流行した庶民的な文化 |
|--|---|---|--|
- 問4 日本の歴史における社会制度や文化の変遷について述べた以下の4つの事象を、発生した時代が古いものから順に正しく並べたものを選びなさい。（2020年 新潟県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 律令制度の整備 → 惣と呼ばれる自治組織の形成 → 寺子屋の普及 → かな文字による文学の発展 | 2. 惣と呼ばれる自治組織の形成 → 律令制度の整備 → かな文字による文学の発展 → 寺子屋の普及 | 3. かな文字による文学の発展 → 律令制度の整備 → 寺子屋の普及 → 惣と呼ばれる自治組織の形成 | 4. 律令制度の整備 → かな文字による文学の発展 → 惣と呼ばれる自治組織の形成 → 寺子屋の普及 |
|--|--|--|--|
- 問5 武家諸法度は時代ごとに改訂されましたが、三代将軍徳川家光の時に加えられた「大名が1年おきに江戸と自らの領地を往復する」という制度を何といいますか。（2024年 愛媛県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|----------|--------|---------|
| 1. 地方巧者 | 2. 蔵米知行制 | 3. 五人組 | 4. 参勤交代 |
|---------|----------|--------|---------|
- 問6 江戸時代末期から明治時代初期にかけて、地主や資本家が仕事場を設け、そこに多くの労働者を集めて、それぞれの作業を分担する「分業」の仕組みによって製品を生産した形態を何といいますか。（2023年 福岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------|------------|----------|------------|
| 1. 工場制手工業（マニファクチュア） | 2. 問屋制家内工業 | 3. 地主制農業 | 4. 工場制機械工業 |
|---------------------|------------|----------|------------|
- 問7 江戸時代の経済政策において、田沼意次が株仲間を積極的に活用した背景とその影響に関する記述として、正しいものはどれですか。（2017年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 貨幣経済の浸透に伴い、年貢以外の収入を増やす必要があったが、独占によって物価が上昇する一因にもなった。 | 2. 自給自足の経済を復活させるために商人の力を抑えようとしたが、結果として農村での一揆が激増する原因となった。 | 3. 中世から続く「座」の特権を排除するために結成されたが、幕府の統制を受けない自由貿易を目指したため、すぐに解散させられた。 | 4. 鎖国による貿易不振を補うために結成されたが、オランダ商館との直接取引を試みたことで幕府の反感を買い、弾圧された。 |
|--|--|---|---|
- 問8 江戸幕府による大名統制の実例として、幕府の許可なく広島城を修理したことが武家諸法度に違反したとみなされ、領地を没収（改易）される厳しい処罰を受けた大名は誰ですか。（2023年 広島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 福島正則 | 2. 加藤清正 | 3. 伊達政宗 | 4. 徳川家康 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問9 江戸時代において、商人が同業者ごとに結成し、幕府の許可を得て営業を独占することで大きな利益をあげた組織の名称はどれか。（2019年 北海道公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|------|------|
| 1. 株仲間 | 2. ギルド | 3. 惣 | 4. 座 |
|--------|--------|------|------|
- 問10 大阪から紀伊半島の沖合（南海路）を経由して江戸へ物資を運ぶ航路では、多くの輸送船が活躍しました。主に醤油や酒などの生活物資を専門に運んだ輸送船の名称として正しいものはどれですか。（2019年 愛知県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 樽廻船 | 2. 菱垣廻船 | 3. 朱印船 | 4. 北前船 |
|--------|---------|--------|--------|
- 問11 日本の歴史的な建造物と、それに関連する人物や文化について述べた文として、正しいものはどれか。（2020年 岩手県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 徳川家康を祀る日光東照宮は、千利休が完成させた「わび茶」の精神を反映し、装飾を極限まで省いた簡素な造りとなっている。 | 2. 足利義政が造営した銀閣（慈照寺）は、禅宗の影響を受けた東山文化を代表し、書院造が取り入れられている。 | 3. 千利休によって造られた茶室の待庵は、奈良時代に大陸から伝わった仏教文化の影響を強く受け、巨大な大仏殿とセットで建立された。 | 4. 聖武天皇が建立した正倉院は、校倉造の技法が用いられ、江戸時代の鎖国下の貿易品を保管するために使われた。 |
|---|---|--|--|
- 問12 江戸時代の改革を記した年表において、飢饉対策の「困米」や、旗本・御家人の借金を帳消しにする「棄捐令」などが実施された時期の政治を担当していた人物は誰ですか。（2020年 秋田県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 田沼意次 | 2. 水野忠邦 | 3. 松平定信 | 4. 徳川吉宗 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問13 江戸時代中期の5代将軍徳川綱吉の時代を中心に、京都や大阪といった上方で、経済力を蓄えた町人たちが担い手となって栄えた文化を何といいますか。（2022年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 化政文化 | 2. 国風文化 | 3. 元禄文化 | 4. 天平文化 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問14 17世紀から18世紀にかけてイギリスの思想家ロッキンらが提唱した、国家の権力は人民の信託に基づくものであり、政府が不当に人民の権利を侵害した場合、人民はこれに抵抗できるとする理論を何といいますか。（2024年 山梨県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|----------|---------|---------|
| 1. 社会契約説 | 2. 王権神授説 | 3. 法の精神 | 4. 功利主義 |
|----------|----------|---------|---------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 幕府が発行した許可証を持つ船が、ベトナムやタイなどで生糸や鹿皮などを取引した。	朱印船貿易は17世紀初めに展開され、主な輸入品は中国産の生糸、輸出品は銀などでした。渡航先は現在のベトナム（ホイアンなど）やタイ（アユタヤなど）の東南アジア地域であり、これにより国内の経済や文化にも影響を与えました。他の選択肢は、勘合貿易、北前船、日宋貿易の説明です。
問2	答え 3 朝鮮通信使	豊臣秀吉による朝鮮侵略（文禄・慶長の役）によって悪化した関係を修復するため、徳川家康は対馬藩を介して交渉を行い、国交を回復させました。この使節は将軍の代替わりという幕府の権威を示す重要な機会に招かれ、江戸まで移動する道中では各地の文化交流も行われました。
問3	答え 4 江戸の町人の生活や感情が反映され、滑稽本や浮世絵の風景画などが流行した庶民的な文化	化政文化は、政治の腐敗や社会の矛盾を皮肉る笑いや、庶民の旅ブームを背景とした風景画など、江戸の町人の好みが強くと反映されているのが特徴です。上方の豪商が中心となったのは17世紀後半の元禄文化であり、化政文化はより広範な庶民にまで普及した文化といえます。
問4	答え 4 律令制度の整備 → かな文字による文学の発展 → 惣と呼ばれる自治組織の形成 → 寺子屋の普及	奈良時代には唐の官僚制度に倣った律令制度による中央集権的な国家運営が行われました。平安時代になると遣唐使の中止などにより日本独自の「国風文化」が興り、かな文字による物語文学が発展しました。室町時代には農村で「惣（惣村）」という農民による自治組織が形成され、江戸時代には庶民の教育機関として寺子屋が広く普及しました。このように、国家による統治から地域の自律、そして民衆への教育の浸透という流れで歴史が展開しました。
問5	答え 4 参勤交代	徳川家光は寛永の令（1635年）において、それまで慣習的に行われていた参勤交代を武家諸法度の中に明文化しました。大名に江戸と領地を往復させ、家族を人質として江戸に住まわせることで、反乱の防止と経済的な負担による勢力削減を図りました。
問6	答え 1 工場制手工業（マニュファクチュア）	商人が農民に原料や道具を貸して自宅で作らせる問屋制家内工業から一歩進んだ形態です。一つの場所に人を集め、それぞれの作業を分担する（分業）ことで、手作業でありながら生産効率を大きく高めました。これが後の機械を用いた大量生産（工場制機械工業）へとつながる土台となりました。
問7	答え 1 貨幣経済の浸透に伴い、年貢以外の収入を増やす必要があったが、独占によって物価が上昇する一因にもなった。	田沼意次は商業資本を積極的に利用して幕府の財政を立て直そうとしました。しかし、株仲間による流通の独占が強まると、商品の価格が操作されやすくなり、都市部での物価高騰を招きました。これが後の松平定信による寛政の改革において、田沼政治が批判される要因の一つとなりました。
問8	答え 1 福島正則	幕府は、武家諸法度を単なる形式的な決まりとするのではなく、実際に厳しい処罰を行うことでその権威を確立しました。関ヶ原の戦いで大きな功績のあった有力大名の福島正則であっても、許可なく城を修理したことを理由に領地を没収しました。このような厳しい姿勢を示すことで、幕府は全国の大名に対して絶対的な支配力を行使しました。
問9	答え 1 株仲間	江戸時代の同業者組織は株仲間と呼ばれる。室町時代に公家や寺社に保護された「座」や、中世ヨーロッパの「ギルド」も同業者組織を指すが、時代や地域が異なるため明確に区別する必要がある。株仲間は幕府に冥加金（みょうがきん）などを納める代わりに、営業の独占権を認められた。
問10	答え 1 樽廻船	大阪と江戸を結ぶ定期船のうち、当初は綿、油、紙などを運ぶ菱垣廻船が主流でしたが、後に酒などをより速く効率的に運ぶために樽廻船が独立し、輸送の主力となりました。これらの船の往来によって、上方（上方）の物資が大量に江戸へ供給されました。
問11	答え 2 足利義政が造営した銀閣（慈照寺）は、禅宗の影響を受けた東山文化を代表し、書院造が取り入れられている。	室町時代、8代将軍の足利義政が築いた東山山荘（銀閣）は、現代の和風建築の源流となった書院造の遺構を含み、簡素で深みのある東山文化を象徴しています。正倉院は奈良時代の聖武天皇ゆかりの品を収めたもので江戸時代ではありません。日光東照宮は江戸時代初期の豪華絢爛な装飾が特徴であり、千利休の「わび茶」の精神（簡素な美）とは対照的です。待庵は安土桃山時代の茶室であり、奈良時代の文化とは異なります。
問12	答え 3 松平定信	松平定信は徳川吉宗の孫にあたり、吉宗の「享保の改革」を理想とした「寛政の改革」を行いました。困米による飢饉対策や、武士を救済するための棄捐令、朱子学以外の講義を禁じる寛政異学の禁など、保守的で厳格な政治を進めました。選択肢にある徳川吉宗は享保の改革、田沼意次は商業重視の政治、水野忠邦は天保の改革をそれぞれ主導しています。
問13	答え 3 元禄文化	5代将軍徳川綱吉の時期は、新田開発の進展や貨幣経済の広がりにより、都市の町人が経済的な実力をつけた時期でした。この力を背景に、芸術や文学が花開きました。19世紀初めの江戸を中心とした化政文化と混同しやすいため、時期と場所を正確に捉える必要があります。
問14	答え 1 社会契約説	ロックやルソーといった啓蒙思想家たちが展開した理論です。人間は生まれながらにして自由・平等の権利（自然権）を持っており、その権利を守るために社会や国家との契約を結ぶと考えました。この考え方は、その後のアメリカ独立戦争やフランス革命などの市民革命において、支配者への抵抗を正当化する強力な理論的支えとなりました。